



こまつ菜

- 1 小松菜畑 船堀駅前TOKIビル確定申告懸垂幕
- 2 税の標語 一般の部 表彰式 1月17日(水)
- 3 新年賀詞交歓会1月17日(水)
- 4 街頭広報2月16日(金)船堀駅 西葛西駅 葛西駅
- 5 次年度30周年 会員数 400 社 全間連会議1月22日(月)
- 6 インボイス等推進宣言式 新聞等4紙 掲載報告
- 7 //
- 8 日帰り研修
- 9 世界の海洋プラスチック廃棄物 レジ袋

○こまつ菜ひろば○

- 10 玉川文明副会長 丸泰土木株式会社
- 11 //
- 12 荒井香名副会長 株式会社共英
- 13 //
- 14 桐井義則副会長 桐井電設工業株式会社
- 15 //
- 16 小林司副会長 社会医療法人社団森山医会
- 17 //
- 18 中山雄司常任理事 誠伸運輸株式会社
- 19 //
- 20 田中寿士常任理事 株式会社JAM
- 21 小島勝弘常任理事 小島運送株式会社
- 22 栗山義広理事 栗山自動車工業株式会社
- 23 //
- 24 郡初美理事 株式会社郡産業
- 25 //

○世界に広げようこまつ菜の輪!!○

- 26 月島食品工業株式会社
- 27 株式会社江戸川造船所
- 28 三辰精工株式会社
- 29 トライチャーム株式会社
- 30 株式会社ニューエッジ
- 31 新年のご挨拶 写真提供第1号
- 32 定時総会 会費納入のお知らせ 編集後記



発行責任者
発行所
でんわ
編集

江戸川南間税会 会長 森田 知行
江戸川区東葛西5-1-1-102 (株)森田商事 内
3687-4131
広報委員会



江戸川南間税会ホームページはこちら→

新年賀詞交歓会

令和6年1月17日（水）、江戸川南間税会の新年賀詞交歓会が、タワーホール船堀「蓬莱の間」で開催されました。森田知行会長の年頭のご挨拶に続き、佐藤孝幸江戸川南税務署長様、大高勝治東京小売酒販組合葛西支部副支部長様の来賓ご祝辞が行われました。



佐藤江戸川南税務署長

令和5年度「税の標語 一般の部」表彰式

令和5年度に募集した税の標語の中から優秀作品に対して表彰式を実施し、受彰者の方へ賞状と記念品を贈呈しました。表彰に先立ち永尾隼監事が「税の標語」表彰のご案内を行いました。



森田会長から賞状を受け取る田中格夫常任理事



森田会長



大高東京小売酒販組合
葛西支部副支部長

「税の標語」表彰のご案内をする永尾監事

応募総数 1, 3 0 2 作品

江戸川南税務署長賞

税金は 社会の調和 つなぐ橋

江戸川南間税会長賞・全国間税会総連合会佳作

消費税 社会保障の大きな支え

江戸川南間税会優秀賞

豊かな暮らし 明るい未来 支える力 みんなの消費税

税の知識 しっかり学び しっかり納税

身近な税 納めてできる 町づくり

全国間税会総連合会入選

消費税 社会を支える 身近な税

東京国税局間税会連合会入選

税は明るい未来の道標

藤巻 愛 株式会社共英

荒井 香名 株式会社共英

菊池 正明 株式会社共英

田中 寿士 株式会社JAM

塚越 美早 丸泰土木株式会社

遠藤 玲子 株式会社共英

田中 格夫 株式会社ツインタナカ



当会が受彰した広報功労者江戸川南税務署長感謝状とインボイス制度等推進宣言書を会場に展示しました。



当会は平成29年度から「税の標語」活動に参加しています。当初は「百」だった応募数は令和5年度には1,302点まで記録を伸ばすことができました。

ご協力くださった方々に心から感謝申し上げます。今年度も引き続きよろしくお願いいたします。

作品応募数 増加率

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
作品数	100	731	1,037	1,033	867	1,301	1,302
増加率	-	631.0%	41.9%	-0.4%	-16.1%	50.1%	0.1%

『税の標語』募集！

- 消費税完納やe-Tax、インボイスなど税に関する標語を募集いたします。
- あなたの作った標語を租税の啓発活動のために使用させていただきます。
- 形式、内容は自由です。俳句形式でも短歌形式でも文章でもかまいません。
- 入選者には賞状・記念品を贈呈いたします。
- 応募期限 令和6年8月31日（土）
- 応募先 〒134-0091 江戸川区船堀3-1-3 (株)JAM 内 間税会係
- e-mail jushi.t@marusan-house.net F A X 03-3689-1082
- 記載する内容 ①氏名 ②住所 ③電話番号 ④作品 いくつでもOK



一般財団法人
大蔵財務協会



お待ちかねの祝賀会は、和田充江戸川南税務署副署長様の乾杯で始まりました。ビンゴゲームなどのアトラクションもあり、楽しい時間はあっという間に過ぎ去り、玉川文明副会長の中締めで、盛況の中に散会となりました。毎年恒例のお土産として、森幸男理事が丹精込めて育て、早朝に収穫した新鮮な小松菜が、参加者に振る舞われました。



毎年恒例 小松菜のお土産



和田江戸川南税務署副署長



玉川副会長の中締めのご挨拶

江戸川南間税会、街頭広報でe-Tax・キャッシュレス納付をPR！



船堀駅

確定申告書の早期提出をPRするため令和6年2月16日(金)、江戸川南間税会は船堀駅、西葛西駅及び葛西駅の3駅で街頭広報を行い、e-Taxやキャッシュレス納付の利用促進を呼びかける絆創膏を配布しました。

西葛西駅では江戸川南納税貯蓄組合連合会と合同で街頭広報を実施しました。

森田会長と佐藤署長が各会場を車で回り、各会場の参加者を激励し、絆創膏の配布に参加しました。この3駅間は、道路が整備されており、車での移動もスムーズでした。

会員の皆様には、初春の強風の中でのご協力、誠にありがとうございました。



葛西駅



西葛西駅

江戸川南納税貯蓄組合連合会と合同で街頭広報を実施



お預かり証 № 20

江戸川南間税会 様

一金 ￥ 52,455 円也

但し、令和6年能登半島義援金として
上記金額、確かにお預かりいたしました。

令和 6 年 1 月 23 日

江戸川区長 斉藤 猛

江戸川南間税会 能登半島義援金 寄付
江戸川南間税会は、令和6年能登半島地震の復興支援のため、江戸川区役所へ52,455円の義援金を寄付しました。
寄付金は、区を通じて、被災地の支援活動に役立てられるとのことです。
江戸川南間税会は、今後も社会に貢献する活動を続けます。

こまつ菜

次年度30周年 会員数 400社

一之江駅

新中川

令和5年6月30日現在366会員

船堀橋

新大橋通り

今井橋

船堀駅

67

第1ブロック長 田中 龍介

第1ブロック

一之江町 春江町 5 江戸川 5・6 船堀 1～7 西瑞江 5
二之江町



新 川

第2ブロック

宇喜田町 西葛西 1 北葛西 1～5 東葛西 1～3 中葛西 1・2



87

第2ブロック長 中川 守

妙見島
東葛西 3

葛西橋

葛西橋通り

浦安橋

西葛西駅

125

葛西駅

第3ブロック

清新町 1・2 中葛西 3～8
西葛西 2～8 南葛西 1・3
臨海町 1～6



第4ブロック

東葛西 4～9
南葛西 2・4～7
堀江町

87

第4ブロック長 関口 眞司



旧
江戸
川

荒
川

環
七

葛西臨海公園駅

第3ブロック長 森田和彦

第1ブロック

副会長 荒井香名
副会長 桐井義則
常任理事 松崎弘洋
常任理事 田中寿士
常任理事 田中龍介
理事 栗山義広
理事 蓮沼勝正
理事 須賀寛文
監事 湯浅 碧

第2ブロック

副会長 玉川文明
副会長 稲垣忠雄
副会長 小林 司
常任理事 中山雄司
常任理事 中川 守
常任理事 田中格夫
常任理事 井副隆興
理事 飯田 裕
理事 望月泰宏

理事

理事

監事



第3ブロック

常任理事 彦田好之
常任理事 鹿野 裕
常任理事 永尾 隼
常任理事 保戸田誠志
常任理事 森田和彦
理事 関口 衛
理事 郡 初美

彦田好之

鹿野 裕

永尾 隼

第4ブロック

会長 森田知行
常任理事 関口眞司
常任理事 小島勝弘
理事 藤田雄太
理事 村上直美
理事 島村和実
理事 森 幸男

森田知行

関口眞司

小島勝弘

藤田雄太

村上直美

島村和実

森 幸男



納税功労表彰受彰祝賀会



東京国税局 正副会長 青年部長 女性部長 合同会議

令和6年1月22日(月)、品川プリンスホテルにおいて東京国税局 正副会長 青年部長 女性部長 合同会議が開催されました。当会から森田知行会長、稲垣忠雄副会長、荒井香名副会長(女性部長)、田中龍介常任理事(青年部長)が出席しました。当面の諸問題や実績発表等の会議終了後、全国間税会総連合会主催の納税功労表彰受彰祝賀会と賀詞交歓会が行われました。

「消費税完納、e-Tax利用、キャッシュレス納付及びインボイス制度」推進宣言式が報道されました。

江戸川南間税会（以下、「当会」といいます。）と江戸川南納税貯蓄組合連合会（以下「納連」といいます。）は、令和5年11月13日（月）、江戸川南税務署の後援のもと、消費税完納及びインボイス制度等の街頭広報を行うとともに、「消費税完納、e-Tax利用、キャッシュレス納付及びインボイス制度推進宣言」を発表しました。この宣言は、各人が納税額に見合う資金計画を立て、消費税を期限までに完納するとともに、e-Taxの利用拡大、税金のキャッシュレス納付、及び、令和5年10月1日から開始したインボイス制度についての各種施策に積極的に取り組み、広く地域社会に呼びかける運動を推し進めることで、消費税の適正な課税と徴収を図り、健全な経済社会の実現に貢献することを目的としています。

この宣言は、①税のしるべ、②税と経営、③東都よみうり、④葛西新聞の4紙に掲載され当会と納連の活動が注目されました。



消費税 活かすみんなの 間税会
江戸川南間税会



「いつでも・どこでも・便利な」
キャッシュレス納付
江戸川南納税貯蓄組合連合会

この掲載は、当会と納連の納税者、事業者、行政等への認知度向上に大きく貢献するものと考えられます。

当会と納連は、今後も地域の皆様へ呼びかける運動を推し進めてまいります。当会は、e-Taxの利用拡大に向けた取組やインボイス制度の普及・定着に向けた取組、「税を考える週間」における各種行事を開催するなど、江戸川南税務署と連携・協調を図りながら、適正な申告納税制度の実現や税知識の普及等のために大きな役割を果たし続けたいと考えています。今後も、会員の皆様と協力して各種施策に積極的に取り組み、施策の周知・広報に努めてまいります。

「消費税完納、e-Tax 利用、キャッシュレス納付及びインボイス制度」推進宣言

私たち、江戸川南間税会と江戸川南納税貯蓄組合連合会は、明るく住みよい地域社会を創り、健康で文化的な生活環境を守りたいことを望んでいます。これを実現するためには、税金の適正な納付が欠かせません。

特に、消費税は、お客様からの預り金的な性格を有する税であり、お客様の信頼に応えるためには、期限内に完納することが当然の義務です。

また、申告・納税・申請等の利便性に寄与するe-Tax（電子申告・電子納税システム）を普及拡大することは、経済社会のIT化を一層加速し、社会全体がより大きなメリットを享受することにつながるものであり、企業経営と社会の健全な発展に貢献します。

そこで、私たちは、各人が納税額に見合う資金計画を立て、消費税を期限までに完納するとともに、e-Tax の利用拡大、税金のキャッシュレス納付、及び、令和5年10月1日から開始したインボイス制度についての各種施策に積極的に取り組み、広く地域社会に呼びかける運動を推し進めたいと思います。

本日ここに、「消費税完納、e-Tax 利用、キャッシュレス納付及びインボイス制度」推進を宣言します。

令和5年11月13日

江戸川南間税会

江戸川南納税貯蓄組合連合会

会長 森田 知行

会長 関 善明

宣言書



第3580号 (令和24年11月30日第3種郵便物認可) 税のしるべ 2023年

①

「消費税完納、インボイス制度」推進を宣言

江戸川南間税会 街頭広報と懸垂幕掲掲でもPR
江戸川南納税貯蓄組合連合会 (関善明会長) と
江戸川南納税貯蓄組合連合会 (関善明会長) は13日、江戸川南税務署 (佐藤孝幸署長) の後援の下、消費税完納及びインボイス制度等の街頭広報を行うとともに、「消費税完納、e-Tax利用、キャッシュレス納付及びインボイス制度 推進宣言」や通学で船堀駅を利用する多くの人に、消費税完納とインボイス制度等について記載した絆創膏1,000個を配布した。また、同駅前にあるTOKIビルに「消費税完納、e-Tax利用、キャッシュレス納付及びインボイス制度 推進宣言」の調印式を行った。今回、両会が共同で活動を行うことにより相乗効果を生み出し、会の活性化を図ることが狙いだ。

佐藤署長



公益社団法人
日本専門新聞協会
加盟紙

② 税と経営

街頭広報と推進宣言実施

江戸川南間税会及び江戸川南納税貯蓄組合連合会は11月13日、江戸川南税務署 (佐藤孝幸署長) の後援の下、都営地下鉄・船堀駅前で、消費税完納及びインボイス制度等について記載した絆創膏1,000個を配布し街頭広報を実施。その後は、インボイス制度等の推進宣言調印式も挙行了。





インボイス制度 推進宣言
 消費税完納、e-Tax利用、キャッシュレス納付
 右から関会長、森田会長、江戸川南間税務署の佐藤署長、関会長の和野副署長

消費税完納やインボイス制度などの理解を深めてもらう目的のもと「江戸川南間税会（森田知行会長）と江戸川南貯蓄組合連合会（関善明会長）が11月13日、共催で都営新宿線船堀駅の南口（江戸川区船堀）に立っての街頭広報などの活動を実施した。後援は江戸川南間税会が行った。

この活動は、税を考える週間（11月11日〜17日）に合わせて例年、江戸川南間税会が行ってきたもの。この期間中は同会が作成した「消費税完納推進」と「消費税完納e-Tax利用」キャッシュレス納付「インボイス」に関する推進書を森田会長が読み上げ、関会長は推進宣言書に署名。今後も協力してこれらの推進に取り組みたいと確認した。

訂正 11月24日付3面に掲載した「インボイス制度など推進宣言書に署名」の記事中にある「江戸川南間税会」は、「江戸川南間税会」の誤りでした。

③
インボイス制度など推進宣言書に署名
江戸川南間税会
江戸川南貯蓄組合連合会

頭広報の終了後には同会による「推進宣言調印式」も開催された。駅前のタワール船堀内の会議室で、江戸川南間税務署の佐藤署長が出席するなか、「消費税完納」「e-Tax利用」「キャッシュレス納付」「インボイス」に関する推進書を森田会長が読み上げ、関会長は推進宣言書に署名。今後も協力してこれらの推進に取り組みたいと確認した。

訂正 11月24日付3面に掲載した「インボイス制度など推進宣言書に署名」の記事中にある「江戸川南間税会」は、「江戸川南間税会」の誤りでした。

ポイントバー
葛西新聞
 毎週ポイント貯まる！
 スマホアプリ「葛西新聞」のカメラからQRコードを読み取るだけで、詳しくはページ内へ！



④
2者によるインボイス制度などの推進宣言
調印式が開催される



11月13日（月）、タワール船堀で、江戸川南間税会（森田知行会長）および、江戸川南貯蓄組合連合会（関善明会長）による「消費税完納、e-Tax利用、キャッシュレス納付、インボイス制度」の推進宣言調印式が行われた。このイベントは、2つの会が共同で行った広報活動で、今年10月に始まったインボイス制度等への周知、広報が目的となっている。

調印式の前には船堀駅南口で、関係者がインボイスに関する配布物を区民に配り、正しい納税を訴えた。その後場所を移し、調印式が執り行われた。式の初めに森田会長は「時代の変化に順応した方法で正しい納税を促したい」と話した。

続いて関会長は「消費税は国を運営する上で極めて重要な税。正しい納税を促したい」と話した。

連合会（関善明会長）は「消費税完納、e-Tax利用、キャッシュレス納付及びインボイス制度」の推進共同宣言調印式が行われた。10月1日からのイベントは、2つの会が共同で行った広報活動で、今年10月に始まったインボイス制度等への周知、広報が目的となっている。

調印式の前には船堀駅南口で、関係者がインボイスに関する配布物を区民に配り、正しい納税を訴えた。その後場所を移し、調印式が執り行われた。式の初めに森田会長は「時代の変化に順応した方法で正しい納税を促したい」と話した。

続いて関会長は「消費税は国を運営する上で極めて重要な税。正しい納税を促したい」と話した。



江戸川南間税務署、江戸川南間税会、

- 消費税完納、納税資金の確保
- 国税電子申告・納税システム（e-Tax）の利用
- キャッシュレス決済
- 消費税インボイス制度

についての各種施策に積極的に取り組み、消費税の納税完納を推進します。

「インボイス」は、2023年10月1日から導入される制度で、事業者間の取引で必須となる。これは、消費税の納税を簡便にするための制度で、事業者間の取引で必須となる。これは、消費税の納税を簡便にするための制度で、事業者間の取引で必須となる。

協力をしたい」と話した。最後に共同宣言が行われ、調印式が執り行われた。

横浜税関研修と横浜港クルージングの旅

令和6年2月7日(水)、タワーホール船堀を9時00分に出発。時間通りに会員の皆様が集まってくれました。参加人数は20名で、車内もゆったりで快適でした。今回も、会員企業でもある旅計画エバーグリーンツーリストの関口さんが添乗してくれましたので、幹事の稲垣も大変楽をさせていただきました。森田会長は、「次年度30周年にはぜひとも会員数を400社にしたいので、ご協力をお願いします。」と挨拶されました。バス車内では、「電子帳簿保存・スキャナー保存」他2点のDVDを鑑賞し、研修を行いました。各自に「給与等の源泉徴収事務に係る令和6年分所得税の定額減税のしかた」のテキストを配布し、個々に研修をしていただきました。

最初の研修場所の「横浜税関 資料展示室」では、ビデオを見ながら研修を行い、担当の清水様からの説明を受け館内を見学しました。終了後、横浜中華街 桂宮で玉川副会長の発声で乾杯し、中華料理のコースランチをいただきました。時間のある人はそれぞれ思い思いに中華街を歩き、ショッピングを楽しみました。次の見学場所である「横浜港クルーズ船 マリンルージュ」では、約1時間のクルージングを楽しみました。湾内は波もなく穏やかでしたので、船内でゆったりとした時間を過ごせました。最後に赤レンガ倉庫内を見学し、ショッピングを楽しみ時間を過ごしました。今回参加していただいた方には感謝申し上げます。参加できなかった方には、来年も楽しい研修が出来るよう企画いたしますので、是非ご参加をお願いいたします。事業委員長 稲垣 忠雄



世界の海洋プラスチック廃棄物

の約9割は中国の長江をはじめとする10の主要河川から海に流れ出ている

Table S1: River column headers corrected; MSW and plastic loads for the top ten and all catchments sorted by MSWPL

River	Receiving Sea	Continent	Catchment Area (km ²)	MSWPL Generation per capita (kg d ⁻¹)	Population (10 ⁶)	MSWPL density (kg km ⁻²)	MSWPL generated in the catchment (10 ³ t yr ⁻¹)	MSWPL load (10 ³ t yr ⁻¹)	MSWPL load (10 ³ t yr ⁻¹)	MSWPL load (10 ³ t yr ⁻¹)
Chang Jiang (Yangtze River)	East China Sea (Yellow Sea)	Asia	1,807,235	0.082	503,258,673	264	1,682,258	8,540	140,843	68,52
Indus	Arabian Sea	Asia	854,026	0.069	191,277,811	224	400,828	12,718	18,432	11,97
Yellow River	Yellow Sea	Asia	752,437	0.082	122,117,489	110	400,828	12,718	18,432	11,97
Yangtze (Yangtze River)	Yellow Sea	Asia	1,807,235	0.082	503,258,673	264	1,682,258	8,540	140,843	68,52
Yellow Sea	Yellow Sea	Asia	752,437	0.082	122,117,489	110	400,828	12,718	18,432	11,97
Yangtze (Yangtze River)	Yellow Sea	Asia	1,807,235	0.082	503,258,673	264	1,682,258	8,540	140,843	68,52
Yangtze (Yangtze River)	Yellow Sea	Asia	1,807,235	0.082	503,258,673	264	1,682,258	8,540	140,843	68,52
Yangtze (Yangtze River)	Yellow Sea	Asia	1,807,235	0.082	503,258,673	264	1,682,258	8,540	140,843	68,52
Yangtze (Yangtze River)	Yellow Sea	Asia	1,807,235	0.082	503,258,673	264	1,682,258	8,540	140,843	68,52
Yangtze (Yangtze River)	Yellow Sea	Asia	1,807,235	0.082	503,258,673	264	1,682,258	8,540	140,843	68,52

ドイツの環境問題に関する研究機関ヘルムホルツ環境研究センター（UFZ）の研究チームは、世界の海洋プラスチック廃棄物（ペットボトル、レジ袋、ストロー、食品包装など）の約9割が、中国の長江やインドのインダス川など10の主要河川から流出していることを明らかにしました。

廃プラスチック対策は、欧米を中心に、使い捨てプラスチックストローの使用禁止やレジ袋の有料化などの対策が広がっています。なお、日本は、レジ袋の有料化を法律ではなく省令※で推進することで、迅速な対応と国民の意識向上を両立させています。これは、環境問題への機敏な対応と国民の意識改革を同時に進める、日本ならではの取り組みです。

※ 小売業に属する事業を行う者の容器包装の使用の合理化による容器包装廃棄物の排出の抑制の促進に関する判断の基準となるべき事項を定める省令

UFZのクリスチャン・シュミット博士とトビアス・クラウス博士らの研究チームは、世界全体で年間約47万～275万トンのプラスチック廃棄物が新たに海洋に流入している現状を把握し、主要河川からのプラスチック流入量をモデル化して推計しました。推計によると、プラスチックごみの流入経路（デブリ・ロード）で最も多かったのは中国の長江で、次いでインドのインダス川、中国の黄河、海河、ナイル川（エジプト）などが続きます。

水理地質学者のクリスチャン・シュミット博士は、世界の主要10河川流域に居住する、多くの人々へ廃棄物対策の啓発活動を行うことによるプラスチック廃棄物の排出量の削減は、海洋プラスチック汚染の抑制に大きな成果をもたらすと指摘しています。

そのためには、主要河川流域の一般市民を対象としたプラスチック廃棄物の排出量削減等の積極的な啓発活動が不可欠です。廃棄物の分別回収やリサイクルなど、廃棄物マネジメントとして、日本では当たり前のように実践されている“ごみはゴミ箱に捨てましょう”という意識を、世界中に広めることが重要です。



世界の海洋プラスチック汚染の原因としての河川 rivers as source for global marine plastic pollution



世界に広げる合言葉

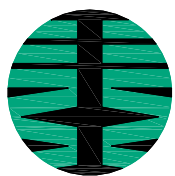
ごみは
ゴミ箱に
捨てましょう。

将在全世界传播的口号

把垃圾扔进垃圾桶。

レジ袋有料化
2020年7月1日スタート
レジ袋削減にご協力下さい

環境問題
解決の
第一歩



MMPUT
丸泰土木 株式会社

本社〒134-8631
東京都江戸川区北葛西3-5-17
TEL:03-3689-4111
FAX:03-3686-1800
代表取締役会長 梅田 巖
代表取締役社長 玉川 文明



ホームページ



高性能機材で支える建設プロジェクト

当社は千葉県の佐倉市と中部の名古屋市に機材センターを構え、52台のクローラークレーンと21台の三点支持式杭打機をはじめ、世界最大の可変式超音波油圧バイブロハンマなど、最新かつ高性能な機材を保有し、国内外の建設プロジェクトを支えています。

佐倉機材センターでは、常時30人を超える専門の作業員が機械の修理や整備に従事しています。工事現場における安全と信頼性を最優先にし、メンテナンスを実施することで、いつでも全国の工事現場に出動できる体制を整えています。

メンテナンスの重要性

野球のスーパースターであるイチローは「野球の上達には道具を大切にすることが近道」と述べています。これは、単に性能の高いものを持つことが技術力向上に繋がるだけでなく、道具に真剣に向き合い最高の状態を維持することの重要性を意味しています。

油の切れた固いグローブでは球を受けそこね、靴紐が切れては全力で走れません。事前の整備はそのようなトラブルを未然に防ぎます。整備された信頼性は、使用者の全力のパフォーマンスを引き出し、堅実な結果を生むことに繋がります。

写真にある500トン吊りクレーンなどの重機も、徹底的な点検と整備を経てトレーラに積み込まれ、現場で再び組み立てられます。この厳格なプロセスにより、機材の信頼性が確保され、現場作業員が安全に施工できる環境が整えられています。



会長



社長

三点支持式杭打機	21台
クローラークレーン	52台
スーパートップ	22台
油圧ハンマ	30台
油圧バイブロハンマ	23台
アースオーガ	13台
ドーナツオーガ	6台
油圧ハンマの騒音防止装置	6台
IT施工管理装置	2台

保有機械一覧



国内最大の陸上用
油圧ハンマS350



世界最大の可変式超高周波
油圧バイブロハンマPVE90VM





バングラデシュ ジャムナ鉄道橋 鋼管矢板井筒基礎打設風景

安全意識のバトン

整備された機械は使う人の意識にも良い影響を与えます。安全な運転を心がけるだけでなく、整理された現場を維持し、順序だった作業工程を経て精密な施工を行おうという意識が生まれるのです。

あるオペレーターは工事に入る前には外回りだけでなく、運転室の内部、座席の周りまでピカピカに磨き上げ、快適な運転環境を整えます。その人のいる現場に機械を貸し出すと、貸す前よりもきれいな状態で戻ってくると有名です。細部まで気配りが行き届く人物は必ず繊細な作業を行います。

1/1000への挑戦

我々が担うのは構造物の築造において最も大切な基礎を作り上げる仕事です。これは少しの狂いも許されませんから、一般に鋼管矢板の建て込み精度の管理目標値は1/500が妥当だと言われています。しかし当社ではさらに高い目標値である1/1000以上を目指し、施工を行っています。これを可能にするのが、この繊細で能力の高い技術者と技能者であり、最新の性能を持ち合わせたよく整備された機械です。

熟練の技術者が提供する技術と経験に裏打ちされた最高のサービスは、高い精度と安全性を追求するプロフェッショナルな建設現場に必須の存在となっており、国内外の建設プロジェクトで高い評価を受けています。

安心な未来を提供

出来上がった杭基礎は地中に隠れ、人々の目に触れることはありません。しかし、道路や鉄道、高層ビルや巨大な発電用風車を見上げるときには、それを支えるたくさんの杭たちの存在を感じることができると思います。

これからも安全な基礎を提供することで社会に貢献できるよう、私たちは情熱をもって取り組んでまいります。変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「JAPANコンストラクション国際賞」と「国土技術開発賞」を受賞

このたび、丸泰土木株式会社の高い技術力とこれまでの卓越した業績が評価され、斉藤鉄夫国土交通大臣より「第6回JAPANコンストラクション国際賞 中堅・中小企業部門」および「国土技術開発賞 創意開発技術賞」を授与されました。

当社は1962年の設立以来、国内外での建設プロジェクトにおいて活躍してまいりました。1970年代からアジアを始め、中東、アフリカ、中南米、ロシアなど、世界29ヶ所の国と地域での施工実績を誇っております。

今後も、高い信頼を得られる工事の提供、より一層の安全性の向上、そして独自の技術革新を積極的に推進してまいります。



こまつ菜ひろば

荒井香名副会長 株式会社共英



<https://kyoei1971.jp/>



納税表彰式での荒井香名副会長

共英は、1969年に父親である先代の荒井敏彦会長が創業しました。主に建機レンタル・販売、道路舗装工事、外構工事などを手がけ、2001年からは介護事業も展開し、事業領域を広げてきました。2015年に社長を引き継いだ荒井香名社長は、男社会のイメージがある建設業界で、日々起る課題に向き合いながら会社を牽引しています。

また、アメリカに留学していた息子から、アメリカではCBDをサプリメントなどで生活に取り入れていることを聞き、関心を持つようになりました。多くの方の役に立ちたいという思いで、CBD事業をスタートしました。現在は、新規事業としてCBD事業を展開しており、ビッグサイトの大規模展示会にも出展しています。



CBD商品で体の痛みや心の不安を解消

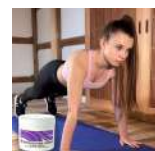
CBDの興味を持ち、調べてみると、自然のもので副作用がなく、肩こりや腰痛、不眠など、現代人が抱えるさまざまな問題を解決できることを知りました。そんな中、ご縁があってアメリカの「Sister Kitties」の日本総代理店になりました。

弊社は建設以外に介護事業も行っています。これからの時代は長生きする方がどんどん増えていくことを感じています。一方で、常に体の痛みや心の不安などの問題を抱えている方もたくさんいます。そういう方たちをサポートするためにもCBDはマッチしているのではないかと考えました。

しかし、どうしても“CBD＝ドラッグ”と誤解されてしまうことが多いのも現状です。ドラッグで使われている大麻とは全く違う株なのですが、日本では認知度が低いのが現状です。今は「CBD議連」という議員の連合会もでき、厚生労働省やWHO（世界保健機関）、WADA（世界ドーピング防止機構）もCBDの効能を認めています。スポーツ界でもトレーニング後のケアとして、2021年に開催された東京2020オリンピックでも実際に使用された選手がいました。輸入する際は、麻薬取締部で厳しくチェックされ、「ISO17025」という医薬品レベルの機関でも検査されています。そのため、何の問題もありません。医薬品ではなくサプリメントや化粧品などの部類に入りますが、漢方やハーブと同じ扱いなので、気軽に使っていただけたらと思います。



株式会社共英
荒井香名代表取締役社長





通常の自分を取り戻せる優しいアイテム

これから私が推していきたい商品は、クリームタイプの「TOTONOU CBD KIWAMI」です。これはCBDの含有量が多く、炎症を抑えてくれるハーブも配合されています。使い方は決まりがなく、体が痛い時や運動した後などに塗ったり、自分の体の状態に合わせてお使いください。ペパーミントなども入っているため、塗るとスースーするので、首筋やこめかみに塗ると安眠効果もあります。匂いもハーブ系のナチュラルな香りで、リラックスできます。最初は匂いがしますがすぐに消えるため、他のフレグランスと併用しても問題ありません。また、クリームは伸びが良いため、少量でもたっぷり塗ることができ、経済的です。CBDには保湿力もあるので、肌にも優しいです。

もう一つおすすめしたいのは、サプリのように飲むタイプの「TOTONOU CBD LemonOil（食用油脂）」です。飲み方は、ふたがスポイトになっているため、1、2滴ほど口の中に入れるだけです。レモン味なので飲みやすく、不眠や気持ちがイライラしている時に飲むと、気分が楽になり、緊張を和らげてくれます。そのため、会議前に飲む方もいらっしゃるようです。私も飲んでいて、弊社の会長を務める父から「優しくなったな」と言われました（笑）。知らず知らずのうちに抱えているストレスや不安を解消してくれるCBD商品を使うことにより、通常の自分を取り戻せるのかもしれない。

今後も、さまざまな商品にCBDが取り入れられ、より多くの人にCBDの恩恵を受けてもらいたいと思っています。また、CBD商品を通じて、皆さまの健康や美容、そして生活をより豊かにサポートしていきたいと考えています。

【本 社】

〒134-8646 東京都江戸川区江戸川5-16-51
Tel 03-3687-0333（代表） Fax 03-3680-1099
Tel 03-3687-0336（介護） Fax 03-3680-1025

【デイサービス】

〒134-0013 東京都江戸川区江戸川5-17-7
Tel／03-3680-1310 Fax／03-3680-1311

【サービス付き高齢者向け住宅】

〒134-0013 東京都江戸川区江戸川5-17-7
Tel／03-3680-1336 Fax／03-3680-1311

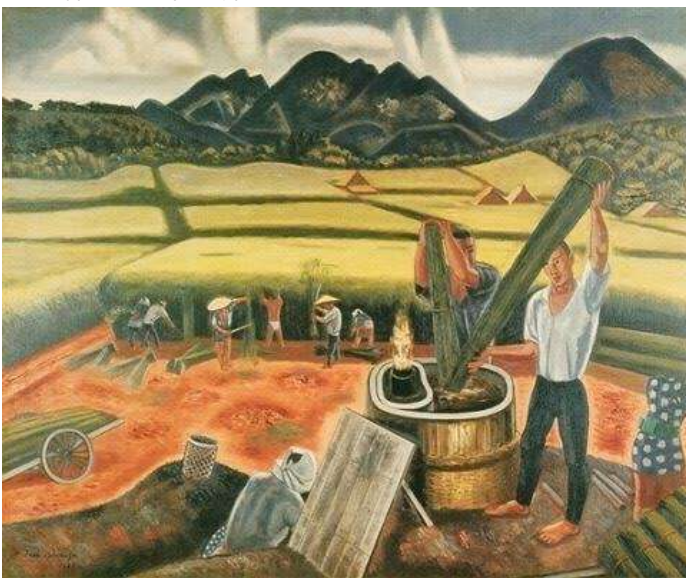


大麻と日本文化

出典：栃木市立美術館収蔵品

昔、日本では麻の栽培が盛んに行われていました。麻は、繊維や紙、薬など、さまざまな用途に使われており、日本の生活に欠かせない存在でした。麻の栽培は、縄文時代から行われていたとされており、弥生時代になると、麻布や麻糸などの麻製品が作られるようになりました。江戸時代には、麻の栽培は全国に広がり、麻は重要な産業となりました。

麻は、その丈夫さと耐久性の高さから、さまざまな用途に使われていました。繊維としては、布や縄、網などの製造に使われました。また、紙や和紙の原料としても使われました。さらに、麻の実からは麻油が抽出され、食用油や薬用油として使われました。麻の栽培は、日本の文化にも深く関わっていました。神社や仏閣のしめ縄や注連縄（しめなわ）は、麻で作られていました。また、相撲の廻しや、弓道の弓弦も、麻で作られていました。しかし、第二次世界大戦後は、麻の栽培は衰退していきました。



「大麻収穫」 清水登之

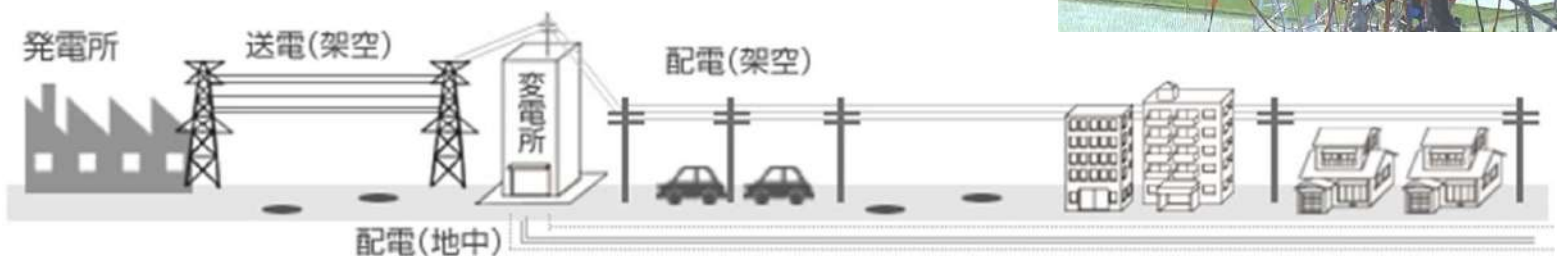
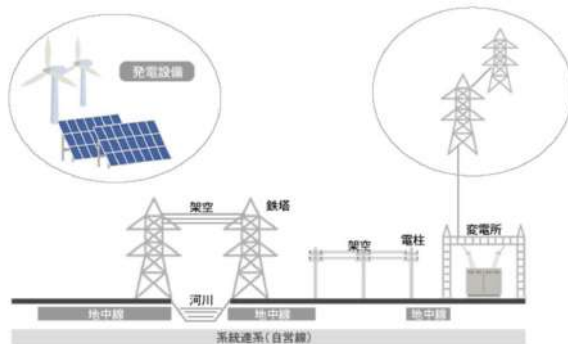
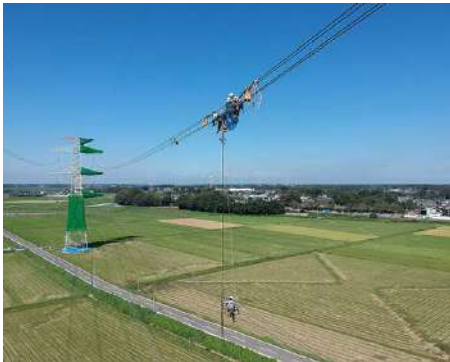
その理由としては、以下のようなことが挙げられます。化学繊維の普及、麻の栽培に必要な労働力不足、麻の栽培に適した土地の減少、さらに、1948年に施行された大麻取締法の影響も大きかったと考えられます。大麻取締法は、大麻の栽培、所持、使用を禁止する法律です。この法律によって、麻の栽培や麻製品の利用が制限され、麻の文化は衰退の一途をたどりました。

近年、麻の持つ優れた特性や、日本の伝統文化とのつながりから、麻の栽培や麻製品の利用が再び注目されています。



社会的使命を自覚し、お客さまや地域社会の皆さまとともに発展し続ける企業であることを経営の基本とし、社会のニーズに応える快適環境の創造をめざし、常に未来に挑戦し新しい価値を創造し、心のふれあいを大切に、働きがいのある企業をめざします。

桐井電設工業は1966年の設立以来、「次世代の人につなげる電設」を目指して歩んできました。この理念に基づき私たちは新エネルギー事業の開発に力を入れ、持続可能な社会の実現に向けてSDG sを通じたエネルギー事業を推進してまいりました。また、当社では新しい施行方式を積極的に取り入れ、最先端の技術を提供し、設計から施行までの長年培ったノウハウを基に、安定的な電力供給や地中化建設に貢献してきました。私たちは次世代の子どもたちの未来に向けて常に挑戦し続けています。優れた技術を持つエキスパート一人一人が連携して、持続可能な社会の構築に貢献する企業となることをめざしていきます。





二之江中学校を愛し育てる会
桐井義則副会長は、二之江中学校を愛し育てる会の会長に就任されており、二之江中学校の生徒を「地域の生徒」として、その良いこと、悪いことにも関心を持ち、地域ぐるみで応援し、励まし、二之江中学校の発展を熱望し、側面的に協力することを目的として、二之江中学校に絶大な支援をすべく活動されています。



F M江戸川に出演する桐井義則副会長

桐井義則



桐井電設工業株式会社

代表取締役 桐井義則

江戸川区西瑞江5-4-9 TEL03-4526-1111

【主な事業内容】

電気工事業、土木工事業、とび・土工工事業、水道工事業、石工事業、鋼構造物工事業、しゅんせつ工事業、電気通信工事業、地中配電設備、架空配電設備、架空送電設備、地中送電設備、再生可能エネルギー系統連系設備、航空障害灯設備、光ファイバー設備、屋内電気設備、屋外電気設備、トンネル照明設備、舞台照明設備、発電設備、電線共同溝設備、水道工事、下水道工事、舗装工事、一般土木工事、アスベスト除去工事他、太陽光発電事業

【主な取引先】

(株)関電工、(株)タワーラインソリューション、住友電設(株)、(株)きんでん、富士古河E&C(株)、(株)FEN、東京都、江戸川区、江東区、国土交通省、東京都道路整備保全公社、東京都住宅供給公社



こまつ菜ひろば

世界水準の
医療を
地域へ



森山記念病院
MORIYAMA MEMORIAL HOSPITAL

当院は1982年開院以来、脳神経外科を中心に、地域の救急の柱の役割を担ってきました。脳神経外科・脳卒中部門が大きな柱となっており「24時間365日断らない」救急医療を使命としています。

現在、脳神経外科には8人の日本脳神経外科学会脳神経外科医が在籍しています。また、消化器外科、整形外科、循環器内科の救急体制も充実し、各科急性期疾患にも24時間対応しています。昨今は、骨折など整形外科疾患や内科疾患の救急受入れにも力を入れています。2016年6月には西葛西から現在地に新築移転し293床に増床しました。新病院は広いリハビリ室を有し、多数のスタッフが急性期からリハビリに介入しています。また人工透析室での入院透析治療など、急性期後の医療提供も充実しています。

理事長挨拶

森山医会では「あなたが病気による生命の危機や苦痛から早く解放されてあなたの仕事や家族のもとに戻れますよう私たちは全力を尽くします」という理念のもと、救急医療から在宅支援まで地域に密着した医療を一貫して行うことに使命感を持って取り組んできました。今後急速に増加するといわれている高齢者が住みなれた地域で生き生きと、楽しく生活することができる地域完結型医療支援を目指します。



社会医療法人社団

森山医会

森山医会

理事長 森山 貴



社会医療法人社団 森山医会
森山脳神経センター病院 江戸川区西葛西7-12-7
03-3675-1211
回復期リハビリテーション
江戸川区の地域包括ケアシステムを支えます
●訪問看護 ●訪問リハビリ ●老健・森山ケアセンター ●特養・古川親水苑

社会医療法人社団 森山医会
森山記念病院 江戸川区北葛西4-3-11
03-5679-1211
救急医療は地域医療の原点
24時間365日 救急医療・緊急手術への備え



社会医療法人社団森山医会 保育園
園児募集 モリモリキッズ
森山ルームシアター
入院中でもさまざまな
動画コンテンツを視聴可能

院長 松尾成吾
日本脳神経外科学会脳神経外科専門医
日本脳卒中学会脳卒中専門医

地域医療への貢献を目指し、世界水準の医療を地域へ
西葛西の地で1982年6月に、森山理事長が開業されてから、休むことなく救急医療を続け2016年6月1日に、ここ北葛西の地へ新築移転し、およそ40年の歴史になりました。人間で例えますと、働き盛りということでしょうか。293床に増床し、救急医療、脳卒中、消化器、循環器、人工透析、人工関節、脊椎外科センター等、医療スタッフも更に充実し、当医会は発展を続けております。2018年5月には東京都の災害拠点病院にも指定され、2019年は6700台の救急車を受け入れるまでに成長致しました。

日本は世界でもトップクラスの長寿国となりました。平均寿命では男性は81歳を超え、女性は88歳に近づき、戦後1947年に平均寿命がやっと50歳を超えた事を思えば隔世の感があります。然しながら何らかの介護を要しない、いわゆる健康寿命は、そこから10歳程引いた年齢が現状となっております。少子高齢化と言う、“不都合な真実”が日本の将来に暗い影を落としている状況の中、介護を要する人口は増大する一方です。国勢調査で人口減少が始まった事実が明らかになっていますが、東京都は、ブラックホールの如く他県からの人口流入もあり、現在も人口が増えています。そして団塊の世代も、高齢化世代に突入しており、都の救急要請は、毎年約1万台ずつ増え、その中で東京地区の病床のニーズは、増えている状況です。当医会は、そのニーズに応え、都内トップクラスのリハビリテーションチームを揃えて、後方に森山ケアセンターなど控えて、シームレスに地域完結型支援が可能な体制を取っております。
“全ては患者さんのために” 地域医療への貢献を目指し、世界水準の医療を地域へ、のスローガンの元に職員一同日々精進して参ります。今後共宜しくお願い申し上げます。



社会医療法人社団森山医会 森山記念病院
理事長 森山 貴
院長 松尾 成吾
〒134-0081 江戸川区北葛西4丁目3-1
TEL 03-5679-1211





Seishin-unyu Co., Ltd.
誠伸運輸株式会社

// JAPANESE

// ENGLISH



代表取締役

中山 雄司



誠伸運輸の歴史

1946年（昭和21年）戦後間もない東京で、進駐軍施設の廃品処理、し尿、燃えがらの収集運搬を事業として始めたのが、誠伸運輸の始まりです。当時の日本は食料難に苦しみ、農家は人糞を肥料として利用していました。一方、米軍のし尿は、豊富なタンパク質を含む貴重な肥料でした。また、燃えがらも畑や養豚場で使われる貴重な飼料として扱われていました。誠伸運輸の初代新川満助は、こうした時代背景を踏まえ、廃品処理、し尿、燃えがらの収集運搬を事業として始めました。これは、まさにわが国におけるリサイクルの先駆けと言えます。その後、高度成長期を迎え、東京の人口は急増し、街の発展に伴ってごみの排出量も膨大なものとなりました。誠伸運輸は、時代の要請に応えながら、事業を拡大してきました。1960年代には、東京都清掃局と塵芥輸送契約を締結し、東京23区の清掃事業に携わるようになりました。また、一般家庭や企業向けの廃棄物収集・運搬業務も開始しました。1995年の阪神・淡路大震災では、支援チームを派遣し、被災地の復興支援に貢献しました。2000年代に入ると、エコ・環境ビジネスが注目されるようになり、誠伸運輸も、環境に配慮した事業の展開に力を入れています。

誠伸運輸の強み

誠伸運輸の強みは、1 長年の経験と実績、2 豊富なノウハウ、3 最新の設備と技術です。誠伸運輸は、1946年の創業以来、70年以上にわたって廃棄物処理事業に携わってきました。その間、高度成長期の都市環境整備や、21世紀の環境問題への取り組みなど、時代の要請に応えながら、事業を拡大してきました。また、豊富な経験と実績に基づいたノウハウを蓄積しており、ごみの収集・運搬、リサイクル、環境コンサルティングなど、幅広い分野で高い技術力とサービスを提供しています。さらに、最新の設備と技術を導入することで、安全・安心な業務の提供と、環境負荷の低減に努めています。

誠伸運輸の今後の取り組み

誠伸運輸は、今後も「都市と自然の共生」を実現するために、環境に配慮した事業の展開、最新の技術・設備の導入、人材の育成、これらの取り組みを続けていきます。具体的には、リサイクル率の向上や、環境負荷の低減につながる事業の開発に取り組みます。また、最新の技術・設備を導入することで、より効率的で安全な業務の提供を目指します。さらに、人材の育成にも力を入れ、環境問題に貢献できる人材を育成します。誠伸運輸は、これからも、東京の環境衛生を支えるリーディングカンパニーとして、邁進していきます。



誠伸運輸株式会社

代表取締役 中山 雄司

〒134-0084 江戸川区東葛西3-16-3

事業内容○ 23区清掃事業請負、○ 一般廃棄物収集運搬業、
○ 一般貨物自動車運送事業、○ 産業廃棄物収集運搬業
TEL 03-3688-0454、FAX 03-3688-0598



【誠伸運輸の強み】

東京都雇上業者としての信頼性

充実の人員体制



50年を越える経験とノウハウ

万全の設備体制





田中寿士(宅地建物取引士)

船堀生まれ、船堀育ち。現在も家族と船堀に住んでいます。

ファミリーでの住まい探しなら、きっとお客様のお役に立てるはずです。お子様の成長やご家族のライフスタイルに合ったお部屋を紹介させていただきます。不動産だけでなく、「まち」のことなど何でも、お気軽にご相談ください。

株式会社JAM



〒134-0091 東京都江戸川区船堀3-1-3

代 表 者 田中 敦子 TEL03-3687-8132 FAX03-3689-1082

営業時間 10:00~18:00、定休日 毎週水曜日、年末年始、GW、夏季休暇、所用品

～住まいと街のコンシェルジュ～

ライフスタイルから、始めましょう。一人暮らしや新婚など、暮らし方は人それぞれ。しかし、誰にとっても住まいは食べるだけ、眠るだけの空間ではありません。それは、いつもあなたの思いとともにある、特別な場所です。だから、あなたの住まい探しは、もっとわがままでよいはず。私たちJAMは、ご予算やご希望の間取りだけを聞いて、ご紹介することはありません。それなら、パソコンやスマートフォンからご自身で条件入力して探せばよいだけ。私たちは、細やかなコンサルティングを通して、あなたやご家族のライフスタイルを見つめます。そこから、あなたにピッタリの住まいを見つけます。そのため、他の不動産屋さんでは紹介されなかったお住まいや、ネットの条件検索では見当たらなかった住まいをご紹介することもあるかもしれません。あなたがこの街で住み続けるかぎり、ずっと、あなたをサポートしていきます。あなたのためのコンシェルジュ、JAM。



のびゆく臨海エリアから全国各地を結ぶ 信頼のトランスポート

当社は、地球温暖化防止対策の対応を図るため、独自のCO2等の削減対策を盛り込んだ「グリーン・エコプロジェクト」で、継続的なエコドライブ活動を推進し、CO2排出量の削減および燃費向上に伴うコスト削減や事故防止等に向けた取り組みを展開しています。

発達する首都圏交通網の利用に、便利なエリアに本社とモーターホームを所有。
多様化する大型機械を、より確実にお客様のニーズにあわせて運びます。



小島運送株式会社 代表者 小島 勝弘



江戸川区南葛西 1 - 1 3 - 1 5 TEL 03 - 3687 - 5571、FAX 03 - 3687 - 5575

千葉県佐倉市吉見新山 1 1 8 9 四街道モータープール TEL 043 - 462 - 9033

【取扱業務】一般貨物運送 重量物運搬、据付 建設機械運搬 船舶、トレーラハウス輸送
設置運送取扱業 クレーン組立・解体作業、クレーンリース、土木建築工事設計
施工、請負



人と環境を大切にし 安全輸送を通じて

住みよい未来づくりに貢献します

一般社団法人関東適正安全輸送協会は重機や特殊車両の適正で安全な輸送の徹底、安全輸送を社会に普及を目指します。代表理事 小島 勝弘

千葉県佐倉市吉見字新山 1 1 9 1 - 2

栗山義広理事

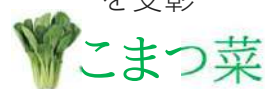
令和4年度 江戸川区政功労者表彰を受彰



アフリカのジンバブエに本社を構えるタブカモータースと業務提携の覚書を日本の同国大使館で取り交わした栗山義広理事



令和2年度
ワーク
ライフ バランス
推進企業表彰
を受彰



50 創立50周年記念式典・祝賀会
栗山自動車工業株式会社



くりやまじどうしゃこうぎょう
栗山自動車工業株式会社

くりやまともひろ

代表取締役 栗山 智宏

営業時間 9:00~18:00

定休日 日祝祭日

電話番号 03-3689-7711

FAX番号 03-3689-7828

<http://www.kuriyama-truck.com/>

〒134-0015江戸川区西瑞江5丁目3-10



ワンプラストア

よい品! 安く!
ワンプラストア



KMT
INNOVATION

東北エリア買取
KMTイノベーション

こまつ菜



安全・安心・安定した企業として、社会に貢献



株式会社 郡産業

CONSTRUCTION & MANAGEMENT

KOORI
SANGYO

株式会社郡産業は、昭和57年の設立以来、基礎工事・土木部門を中心に発展してまいりました。ワイヤーロープブロック加工・高圧ホース部門においては、現場でのトラブルにいち早く対応できるよう工作車での出張サービスも迅速に行っています。

■会社概要

会社名	株式会社 郡産業
建設業許可番号	東京都知事許可（般-2）第66940号 令和2年7月20日更新 とび・土工工事業
代表者	代表取締役 郡 修三
本社所在地	東京都江戸川区中葛西七丁目八番五号
創業年月日	昭和51年11月
創立年月日	昭和57年 5月
資本金	1,000万円
業務内容	1) 一般杭工事（鋼矢板、H鋼、鋼管矢板、PC杭、他） 2) 場所打ち杭工事（ACE工法、RCD工法、CD工法、SWING工法、 スーパートップ工法、オールケーシング工法、深礎工法） 3) 機械土木工事（地盤改良工事、表層改良工事） 4) 港湾工事（河川、海、護岸栈橋工事） 5) 橋梁下部基礎工事一式 6) 一般土木工事（土工、機械土工、型枠、鉄筋、鍛冶工事） 7) 土質調査 以上の工種の施工計画及び施工一式 8) 建材部（ワイヤーロープ製作・販売、土木・建築資材、 場所打ち杭工事資材等の販売・ワイヤーロープブロック出張加工） 9) 油圧部（油圧高圧ホース製作・販売、油圧高圧ホース出張加工、 各種土木建築機械修理、操作盤・分電盤 設計・製作・販売）



令和5年3月より旧社屋を解体し新社屋に建替え工事を行い、令和6年4月より新社屋での営業します。新社屋は、完全個室型の寮を完備し、地方出身者や若手等の働きやすい環境を整えています。

定期的に社員研修として、防災訓練・火災訓練・安全衛生教育を実施しております。新入社員に対しては、社会人としての資質を教育の軸に現場に出ても安全に行動できる社員となるよう教育をしています。2011年3月の東日本大震災を教訓に、緊急時の避難方法・実物の消火器を用いたの消火訓練を定期に実施しています。



基礎工事部/土木部・・・ビル・マンション・公共工事の基礎工事全般・アースドリル工法・オールケーシング工法・リバーササーキュレーション工法・深礎工法等あらゆる場所打ち杭工法などの施工計画及び施工一式。低空頭下での基礎工事施工が可能な全回転機・トップドライブRCD機を保有しています。超低空頭下での基礎工事はお任せください。

アースドリル機



保有機械例

自社機・・・工事仕様に
応じ柔軟に対応出来るよう
様々な機械を保有しています。

クレーン



低空RCD機



油圧部・・・高圧油圧ホースの加工や、油圧機械の修理等行っております。部品調達はもちろん、組み立て加工・脱着交換等、何でもご相談ください。また、弊社独自のシステム「クイックアクション」では、ホースに関するトラブル・ご要望に出張工作車にて現場に行き緊急で修理も行います。



建材部・・・ワイヤーロープの圧着加工を自社で行い、販売及び自社の施工現場でも活用しております。最大52mmまでのワイヤーロープロック加工可能とし、多種多様なワイヤー類、クランプなど関連部品を豊富にご用意しております。不足しやすい部品、取り寄せにくい部品を揃え、万全の体制を整えています。



海外工事・・・一般土木・建築工事・基礎工事・施工管理等すべての工事において請け負っています。パプアニューギニアでの仕事は、日本・パプアニューギニア協会(www.jpng.or.jp)の刊行物ごくらく鳥No.30でも紹介されています。最近では、コートジボワール共和国、マダガスカル共和国での工事も行っています。



特定非営利活動法人日本・パプアニューギニア協会 (JPNG) の活動へ理事として参加しています。

四街道機材センター・・・平成22年10月に四街道機材センターがオープンし、資機材の整備・管理が行われるようになりました。資機材の整備・管理以外に、建材部のワイヤー加工、油圧部の高圧ホース加工も行える設備を設けました。



世界に広げようこまつ菜の輪っ!!



月島食品工業株式会社

TSUKISHIMA FOODS INDUSTRY CO., LTD.

代表取締役社長 菅野 清幸

〒134-8520 江戸川区東葛西3丁目17番9号

TEL 03(3689)3111(代)



私たち月島食品グループは“お客様と共に”の精神で、食品原料・食品素材となる加工油脂、チョコレート、冷凍生地、冷凍ケーキを製造販売しております。月島食品はグループの中核企業として、加工油脂（マーガリン、ショートニング、製菓用乳化油脂、ホイップクリームなど）を事業とし、油脂の特長を生かし、独自の加工技術（精製、乳化、発酵など）で開発した素材、製品をお届けしております。

代表取締役社長 菅野 清幸



Tsukishima
Group



もっとカンタンに
“おいしい”を

月島食品グループ





株式会社 江戸川造船所

取締役会長 浅見守男
代表取締役社長 浅見洋史
常務取締役 安田茂樹



ニューポート江戸川

〒134-0084 江戸川区東葛西3-17-16

TEL: 03-3675-4701 FAX: 03-3675-4703

営業時間: 8:00~17:00

定休日: 火曜日



ニューポート世田谷

〒156-0056 世田谷区八幡山2-9-12

TEL: 03-3302-7854 FAX: 03-3304-7855

営業時間: 9:00~17:00

定休日: 月曜日・火曜日



より快適で安心なマリンライフのためにニューポート江戸川&世田谷は、ヤマハマリントラストショップです。信頼と実績のプロフェッショナルアドバイザーがマリンライフのサポートを致します。マリンクラブ・ボート販売・ボート免許の事も当店へお気軽に御相談下さい。

信頼と実績で楽しいマリンライフをあなたへお届け致します。





代表取締役

本間 雅剛

三辰精工株式会社 SanshinSeiko co.,ltd.

〒134-0091 東京都江戸川区船堀四丁目12番10号

電話03-3680-2501

上下水処理施設 高度処理装置 砂ろ過機
除鉄除マンガンろ過機 汚泥処理装置



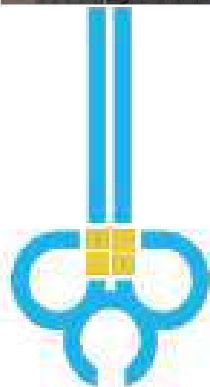


お客様の「生活・生命・財産」の
3つ(トライアングル)をお守り(チャーム)します

生活

生命

財産



プロ新特級 AAA 認定代理店 (HGA 認定代理店)
トライチャーム株式会社



代表取締役

彦田 好之

トライチャーム株式会社

東京都江戸川区東葛西2-14-4

TEL 03-3689-6428 FAX. 03-3689-9736

メールアドレス: hoken@tricharm.co.jp

営業時間 9時～17時

営業日 月～金曜日 休日: 土、日、祝日

資格 AFP 1名 社会保険労務士 1名

損害保険トータルプランナー 7名



トライチャーム株式会社は、三井住友海上火災保険株式会社の専属代理店3社の出資により設立された、東京の東、江戸川区に拠点を置く保険代理店です。社会環境が変化していく中で、多くのみなさまに「選びやすい保険」「わかりやすい保険」「利用しやすい保険」の提供をしていくとともに、万が一の際の迅速な対応をお届けすることです。使いやすい良い商品があって、それをライフサイクルに合わせてご提案させていただき、みなさまの人生の安心のパートナーにさせていただければ幸いです。

私たちの企業マインドには、昭和36年から50年を超えていただいていた「あたたかな信頼」が醸成されています。創業以来育んできた、since 1961の精神を各人が胸に刻んでおります。お客様の「生活をお守りする」「生命をお守りする」「財産をお守りする」この3つの理念を基に、「まかせて良かった」と思っただけの代理店を常に目指していきます。お客様、そして地域のみなさまとともに、幸せな社会に貢献できる企業を目指して、私たちは日々努力してまいります。

トライチャーム株式会社は、お客様の「生活・生命・財産」の3つ(トライアングル)をお守り(チャーム)することを第一の目的として「契約者・代理店・保険会社」とともに発展することを目指します。また、お客様に最も身近なリスク相談の良きパートナーとして選ばれる代理店になるため、幅広い知識やさまざまな事案に対応できるように日々前進していきます。



満足度98%！特急・激安印刷ならおまかせ
印刷通販のウィットーキョー

【会社概要】

株式会社ニューエッジ

New Edge Inc.

代表取締役 森井 和宏

〒134-0091 東京都江戸川区船堀2-4-19



【事業内容】

印刷通販事業

グラフィックデザイン制作事業

WEBデザイン制作

販売促進支援事業

トガる事業づくり支援



【ミッション】

新しい時代を切り拓く

【ビジョン】

身近な人を幸せにしてその輪を広げる

【私たちが大切にしていること】

私たちは4つのことを大切に仕事に取り組んでいます。

1 常に考える 2 利他 3 自律 4 誠実さ

【取引実績】

江戸川南間税会、東京大学、筑波大学、明治大学、東洋大学、株式会社セブン・イレブン・ジャパン、日本マクドナルド株式会社、株式会社リンクアンドモチベーション、Uber Japan株式会社、日本アンテナ株式会社、株式会社デジタルハーツ、株式会社青井黒板製作所、Sansan株式会社、NECプラットフォームズ株式会社、SEMIジャパン（※一部抜粋）

NewEdge（ニューエッジ）は、「新しい時代を切り拓く」クリエイティブ&マーケティングカンパニーです。インターネット・マーケティング・印刷の3つの領域でオンラインとオフラインの両面で総合的にご支援をしています。人の生活が多様化している現在、1つの施策を行えば業績が上がるとうことはなくなってきました。デジタル領域とアナログ領域の多数の活動と実績から培われたノウハウを駆使して事業ごとの効果の上がる最適なマーケティング活動をご支援しております。



オリジナル
うちわ印刷
はじめました



こまつ菜ひろばに新コーナー 世界に広げよう こまつ菜の輪っ！！

会報誌こまつ菜に、あなたの友人や知人を掲載してみませんか？という呼びかけです。会員の交流や連帯感を深め、会報誌こまつ菜の認知度を向上させることを目的としています。会員の魅力や会報誌こまつ菜の魅力をより多くの人に知ってもらうことで、会員の交流や連帯感を促したいと考えています。

KOMATHUNA no
WA!

新年のご挨拶



江戸川南税務署

令和6年1月9日（火）江戸川南税務署を訪問し、新年のご挨拶を申し上げます。当会からは、森田知行会長、稲垣忠雄副会長、荒井香名副会長、小林司副会長、保戸田誠志常任理事、田中龍介常任理事、中川守常任理事、田中格夫常任理事、関口司常任理事、郡初美理事、島村和実理事、湯浅碧監事の12名の役員が集結しました。税務署側からは、佐藤孝幸署長をはじめとした幹部の方が出席し、温かい歓迎を受けました。

森田会長は、ご挨拶の中で「本年も、地域の皆さまに愛される間税会として、税に関する啓発活動や租税教育活動に取り組んでまいります」と述べました。佐藤署長は「間税会様のご活躍は、地域の税務行政にとっても大きな力となります。本年も、引き続きよろしくお願い申し上げます」と答礼しました。会談では、間税会と税務署の連携による今後の活動について意見交換が行われました。

今後も、江戸川南間税会は、税に関する啓発活動や租税教育活動を通じて、地域の皆さまの税務行政への理解と協力を深めていくとともに、地域社会に貢献してまいります。

「写真応募第1号、ありがとうございます！」

会報誌用の思い出写真を募集したところ、いち早く応募してくださったのは、望月泰宏理事（有限会社西野商店）でした。望月理事が提供してくださった写真は、撮影日付と場所が付記されたもので、昭和20年頃の葛西周辺の風景です。広々とした田園風景は、葛西周辺の発展に感心する貴重なものです。小林司広報委員長は、望月理事へお礼のお菓子を持って訪問しました。

小林委員長は、森田会長がこの写真を見て「昔の葛西の風景を懐かしく思い出しました。ぜひ、多くの人に見ていただきたい」と話していることを伝え、望月理事は笑顔で聞いていました。

読者の皆さんからも、ぜひ思い出の写真を募集しています！！



第29回 定時総会のお知らせ

すがすがしい風がそよぎ、若葉輝く季節となりましたが、会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当間税会の運営につき格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。つきましては、下記により第29回定時総会を開催いたしますので、ぜひご出席くださいますようお願い申し上げます。なお、欠席される方は、5月10日(金)までに同封のはがきにて委任をして頂きますようお願い申し上げます。



記
日時 令和6年5月28日(火) 午後5:00～
場所 タワーホール船堀2階 松・桜 江戸川区船堀4-1-1 TEL 5676-2211 (代)
懇親会を午後6:00から蓬菜の間にて予定しています。

会費納入のお知らせ

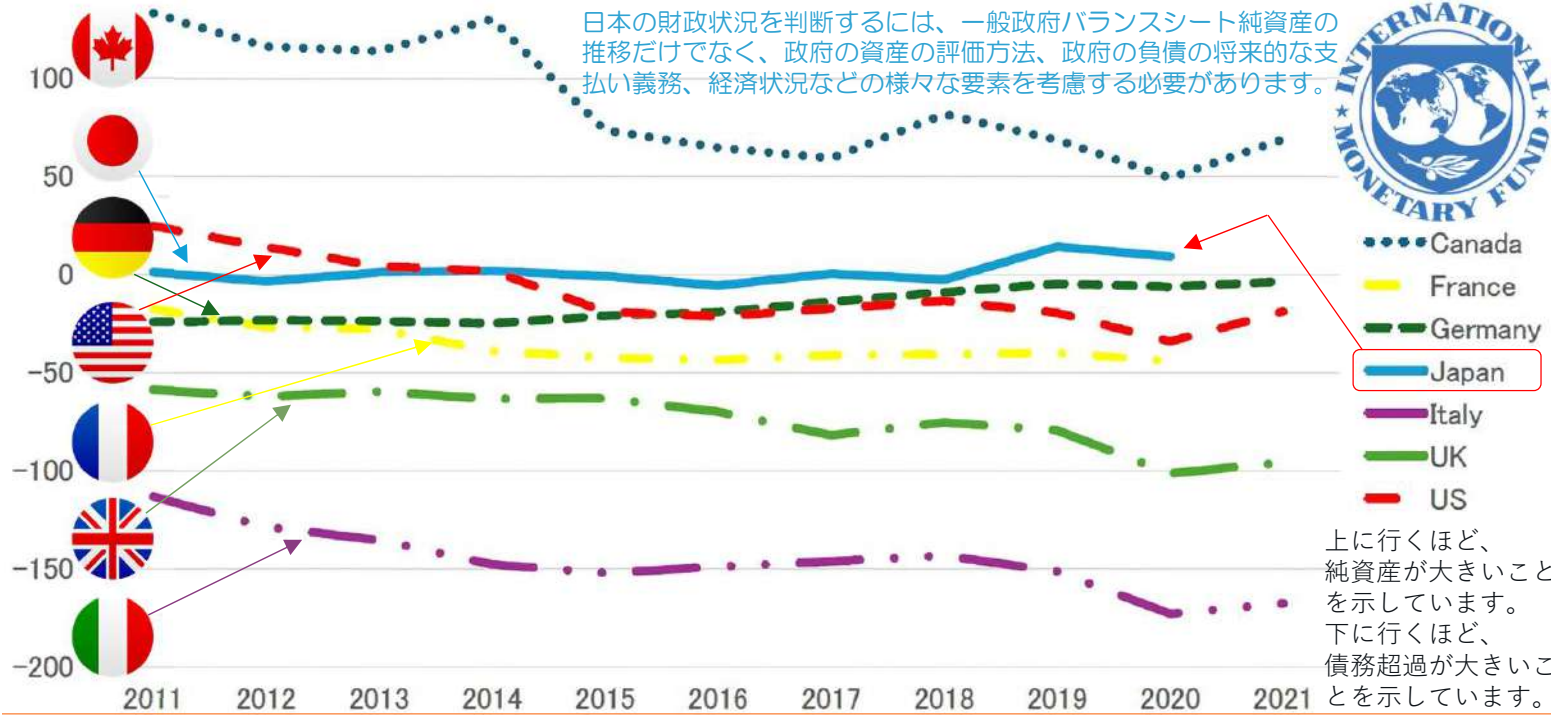
令和6年度会費納入の時期となりました。お忘れにならないようお願いいたします。

- 自動引落としの方 銀行引落日 令和6年6月24日(月)
 - お振込みの方 《振込先》 朝日信用金庫 三角支店 普通預金 0432941 江戸川南間税会 会計 玉川文明
《振込期限》 令和6年6月28日(金)
 - 年 会 費 6,000円 令和6年度分 振込料は会員の皆様のご負担でお願いします。
- ※ 会費や自動引落としに関するお問い合わせは、丸泰土木(株) 間税会係 TEL 03-3689-4111 までご連絡ください。

編集後記 新年度を迎え、多くの方々にとって、入学や就職など、ご家族に新しい生活が始まったことと思います。一方、能登地方の地震では、いまだにご苦労されている方々も多く、心よりお見舞い申し上げます。さて、ようやくコロナ禍も落ち着き、経済状況も回復の兆しが見えてきました。34年ぶりの株価高騰により、明るい未来が目前に広がっていると感じます。しかし、「失われた30年」と言われる同じ轍を踏まないよう、しっかりと取り組んでいくことが重要です。

下のグラフは、国際連合の専門機関の一つであるIMF（国際通貨基金 International Monetary Fund）資料に基づくG7各国の一般政府バランスシートの純資産の推移を示しています。

IMFは、国際金融と為替相場の安定化を目的に、各国政府の財政状況を監視し、財政政策の適切性を評価する役割を担っています。また、政府部門の貸借対照表 純資産を公表することで、各国政府間の情報共有や政策協調を促進しています。



定額減税に関する最新情報は、
国税庁ホームページで確認！！
特設サイトはこちらから

定額減税 特設サイト
所得税の定額減税に関する最新の情報はこちら